

RYOKO FUKASAWA PIANO RECITAL

深沢亮子 室内楽の午後

～ウィーン、ミュンヘンの音楽家たちと～

モーツァルト ● ケーゲルシュタット・トリオ 変ホ長調 K.498
W.A.Mozart Kegelstatt Trio Es-Dur K.498

ベートーヴェン ● ピアノとチェロのためのソナタ 第4番 ハ長調 作品102-1
L.v.Beethoven Sonate für Klavier und Violoncello Nr.4 C-Dur Op.102-1

シューベルト ● 五重奏曲 イ長調 作品114「鱒」
F.Schubert Quintett A-Dur Op.114 D.667 "Die Forelle"



共演



E. セベスチャン (ヴァイオリン)
Ernő Sebestyén, violin



H. パシャー (ヴィオラ)
Hartmut Pascher, viola



A. スコッチチ (チェロ)
Adalbert Skocic, violoncello



吉田聖也 (コントラバス)
Seiya Yoshida, contrabass

2012年 9月8日 [土] 2時開演 (1時15分開場) 浜離宮朝日ホール
2:00p.m. Saturday September 8, 2012 at Hamarikyū Asahi Hall

全自由席 ¥5,000

電子チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999 (Pコード 169-428)・ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 34005)
CN プレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
新演チケットサービス 03-3561-5012

協賛 ● 深沢亮子後援会 (後援会発足30周年記念)

マネジメント・お問い合わせ

Shin-En, 新演奏家協会 03-3561-5012 www.shin-en.jp

深沢亮子 室内楽の午後

2:00p.m. Saturday September 8, 2012 at Hamarikyu Asahi Hall

～ウィーン、ミュンヘンの音楽家たちと～
2012年9月8日(土) 2時開演 浜離宮朝日ホール

モーツァルト ● ケーゲルシュタットトリオ 変ホ長調 K.498(ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ)

W.A.Mozart Kegelstatt Trio Es-Dur K.498(Pf. Vn. Va.)

ベートーヴェン ● ピアノとチェロのためのソナタ 第4番 ハ長調 作品102-1(ピアノ、チェロ)

L.v.Beethoven Sonate für Klavier und Violoncello Nr.4 C-Dur Op.102-1(Pf. Vc.)

シューベルト ● 五重奏曲 Ⅰ長調 作品114「罌」(ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)

F.Schubert Quintett A-Dur Op.114 D.667 "Die Forelle" (Pf. Vn. Va. Vc. Cb.)



深沢 亮子 (ピアノ) Ryoko Fukasawa, piano

深沢亮子ホームページ www.2.bbweb-arena.com/carillon/

15歳のとき第22回日本音楽コンクール首位受賞。17歳でウィーン国立音楽大学に留学、1959年同校を首席で卒業。翌年、ウィーン楽友協会ブラームス・ザールにて海外デビューリサイタルを開催し、絶賛される。1961年ジュネーブ国際音楽コンクールで最高位入賞(1位なしの2位)。以来ヨーロッパの諸都市や南米、アジアの主要都市でリサイタルや室内楽、オーケストラとの共演等国際的な舞台で活躍。(共演した指揮者はL.v.マタチッチ、G.ヴァント、H.ヴァールベルク、小澤征爾他。オーケストラはN響、東響、N.Ö.トーンキエンストラ管弦楽団、読売日本交響楽団他。室内楽は新・旧ウィーン八重奏団、ブリュッセル弦楽四重奏団、シュトイデ弦楽四重奏団他)日本の作品も内外に数多く紹介する。また、度々ウィーンのベートーヴェン国際ピアノコンクール、日本音楽コンクール他の審査員を務める。著書、CD多数。毎年リサイタルを開催しているが、特に2003年、2004年にデビュー50周年記念、2009年にはデビュー55周年記念演奏会を開催。2005年、デビュー50周年記念CD(ナミ・レコード)をリリース。2007年と2009年に、恵藤久美子(ヴァイオリン)、安田謙一郎(チェロ)両氏と「深沢亮子と室内楽の仲間たち」I・II(同)をリリース。2011年に、藤井洋子(クラリネット)、生沼晴嗣(ヴィオラ)、アダルベルト・スコチッチ(チェロ)諸氏と「楽に寄す～街の歌～」(アート・ユニオン)、中村静香氏(ヴァイオリン、ヴィオラ)と「シューベルトティアーデ ふたたび」(同)をリリース。英国ケンブリッジ国際伝記センター(IBC)により「最も優秀な100人の音楽家」に選ばれる。日本音楽舞踊会議代表理事。1963年大阪府民劇場奨励賞。1995年千葉県文化功労者。永井進、G.ヒンターホーファーに師事。

エルネ・セベスチャン (ヴァイオリン) Ernő Sebestyén, violin

1940年、ブダペスト生まれ。4歳からヴァイオリンを始め、9歳でハンガリー国立リスト音楽院に入学。卒業後、ハンガリー国立放送交響楽団のコンサートマスターを務める。1970年からベルリン・ドイツ歌劇場管弦楽団のコンサートマスター、ベルリン高等音楽院教授、1980年からはバイエルン放送交響楽団のコンサートマスター、ミュンヘン高等音楽院教授。その間、ベルリン弦楽トリステン、ベルリン・フィルハーモニック・ヴィルトゥオーゾなど室内管弦楽団の首席奏者も歴任。2006年エステルハーツィー・ピアノ・トリオを創設しヴァイオリン奏者を務める。ジュネーブ、ミュンヘン他国際コンクール入賞。リスト賞、バルトーク賞等ヨーロッパ各地で受賞多数。CDはRCA-Victor、Teldec、Orfeoなどのレーベルから数多く発売されている。

ハルトムート・パシヤー (ヴィオラ) Hartmut Pascher, viola

1956年、ウィーン生まれ。8歳からヴァイオリンを履修。ウィーン国立高等音楽院で学んだ後、1979年に名教授フランツ・サモヒルのすすめでヴィオラに転向し、フランツ・シューベルト弦楽四重奏団のヴィオラ奏者としてウィーンを中心に世界各国(日本、アメリカを含む)で演奏活動を行ってきた。1986年からグラーツ芸術大学の客員教授、マンチェスター・ロイヤル・ナザン・カレッジ常任講師。2004年からはウィーン私立大学芸術学部にて室内楽講座を担当。2011年から弦楽器協会役員。これまでに、ウィーン室内合奏団、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス、20世紀アンサンブル、ヨハン・シュトラウス・カペレ等数多くの団体とヴァイオリニスト、ヴィオリストとして共演を重ねている。

アダルベルト・スコチッチ (チェロ) Adalbert Skocic, violoncello

マンハイムで伝統あるオーストリアの音楽一家に生まれる。6歳より父にピアノの指導を受け、9歳よりチェロを学ぶ。ウィーン国立音楽大学を首席で卒業。1961年ジュネーブ国際コンクールで受賞。1964年より1985年までウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団でチェロ奏者を務める。その間、1970年より故G.ヘッツェル率いるウィーンフィル室内合奏団のメンバーとして多くのコンサートに出演、またドイツグラモフォン等より30枚以上のCDが発売されている(ウィーン・モーツァルト協会賞受賞)。その後はソロ、室内楽、オーケストラ共演等幅広い活動を行っている。ザルツブルク音楽祭、ウィーン音楽週間をはじめ多くの音楽祭にも招聘され、ピアニストのJ.デームス、E.レオンスカヤ、指揮者のJ.レヴァイン等とも共演。ウィーンコンセルヴァトリウム教授。度々の来日でも、演奏会の他各地でマスタークラスも行い、指導者としても評価が高い。ウィーンフィル奏者との室内楽やウィーン・クラリネット・トリオのメンバーとしても日本でおなじみ。

吉田 聖也 (コントラバス) Seiya Yoshida, contrabass

東京都葛飾区出身。東京芸術大学器楽科卒業。6歳からヴァイオリンを鈴木愛子氏に師事。15歳で学校の部活動でコントラバスを始める。2006年度コンセルマロニエ21弦楽器部門入賞。現在、都内オーケストラでのエキストラ、室内楽、ミュージカル等を中心に活動している。ヴァイオリンとのデュオ「GARI×BURI」、コントラバスクインテット「BLACK BASS QUINTET」、JAZZアンサンブル「BLOSSOM」、"atomos Σ quartet"のメンバー。これまでにコントラバスを永島義男、山本修両氏に師事。また、文屋充徳、奥田一夫、ゲーリー・カー、中田延亮、池松宏各氏の指導を受ける。



朝日新聞東京本社
浜離宮朝日ホール 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
Tel●03-5541-8710

- 都営大江戸線 築地市場駅A2出口前
- 東京メトロ日比谷線 築地駅1、2出口 徒歩8分
- 都営浅草線・東京メトロ日比谷線 東銀座駅6出口 徒歩7分
- 新橋駅銀座口から都営バス【市①系統】「中央卸売市場行き」
又は「朝日新聞循環」で「浜離宮前」または「朝日新聞社前」
- 駐車場は近くの首都高速汐留地下駐車場をご利用下さい。(問合せ☎03-3542-0341)